

様式第1-2号(第3条第2項関係)

埼玉県エコアップ認証事業所 更新認証申請書

令和6年 9月 2日

(あて先)

埼玉県知事

報告者 氏名又は名称 川口土木建築工業株式会社
 住所 埼玉県川口市本町4-11-6
 法人の場合は代表者氏名 代表取締役 古川元一
 電話番号 048-224-5111

埼玉県エコアップ認証制度実施要綱第3条第2項の規定により、埼玉県エコアップ認証事業所の認証について、次のとおり申請します。

事業活動の概要

ふりがな	かわぐちどぼくけんちくこうぎょう			
事業所の名称 (認証範囲も記載)	川口土木建築工業株式会社(本社第1ビル、本社第2ビル、資材センター、春日部営業所、白岡営業所)			
事業所の所在地	〒332-0012 埼玉県川口市本町4-11-6 (本社第1ビル) 〒332-0012 埼玉県川口市本町4-16-15 (本社第2ビル) 〒333-0866 埼玉県川口市大字芝6940 (資材センター) 〒344-0067 埼玉県春日部市八丁目325番地 (春日部営業所) 〒349-0217 埼玉県白岡市小久喜674-3(白岡営業所)			
事業の内容	総合建設業 不動産業			
日本標準産業分類(細分類)	名称	一般土木建築工事業	番号	0611
事業の規模	資本金(万円)	21,000	万円	主要製品 土木請負一式 建築請負一式 住宅販売
	従業員数 人数(人)	262	人	事業所の敷地面積 本社第1ビル 626 m ² 、本社第2ビル 1,476 m ² 資材センター 2,422 m ² 、春日部営業所 - m ² 白岡営業所 - m ² 合計 4,524 m ²
	()			(延床面積) 本社第1ビル 1,452 m ² 、本社第2ビル 1,970 m ² 資材センター 191 m ² 、春日部営業所 48 m ² 白岡営業所 30 m ² 合計 3,691 m ²
地球温暖化対策 計画の提出状況	提出日	令和 6年 7月 1日		
初回認証取得日	認証日	平成 22年 1月 27日		
他のマネジメント システムの認証 取得状況	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14001 <input type="checkbox"/> エコアクション21 <input type="checkbox"/> エコステージ <input type="checkbox"/> KES <input type="checkbox"/> EES <input type="checkbox"/> グリーン経営認証 <input checked="" type="checkbox"/> その他(ISO9001) <input type="checkbox"/> なし			

1 環境方針 ※(対外的に公表しているものがあれば、その写しを添付すること。)

制定日	平成15年 1月 6日	改訂日	平成28年 10月 1日
-----	-------------	-----	--------------

* 改訂されていれば改正日も記入

2 環境負荷の現状

(1)環境保全の取組のチェック結果 ※前回認証時からの達成率の変化状況

項目	廃棄物	大気・水質	化学物質	節水・水	製品開発
今回達成率	93.0 %	100.0 %	100.0 %	70.0 %	100.0 %
前回認証時達成率	93.0 %	100.0 %	100.0 %	67.0 %	— %
項目	建築・開発	グリーン購入	環境教育	その他	
今回達成率	89.0 %	46.0 %	85.0 %	66.0 %	
前回認証時達成率	88.0 %	40.0 %	82.0 %	63.0 %	

(取組に関する情報・説明) ※各項目の取り組んだ事項を記載する。

- <廃棄物>
- ・分別の徹底
 - ・廃棄物重量の集計結果・リサイクル率を毎月職員へ報告。
 - ・勤怠管理システム・経費精算システム導入により電子申請が採用され、紙文書削減。
 - ・作業所における労務安全書類のクラウド化により紙文書削減。
- <大気・水質>
- ・業務用空調機の簡易点検実施。
 - ・資材センターにて浄化槽の定期点検・法定の水質検査の実施。
- <化学物質>
- ・資材センター・作業所にてSDSの掲示
- <節水・水>
- ・トイレの1回の排水使用量を抑える調整の実施。
- <製品開発><建築・開発>
- ・自社設計物件への環境提案。
- <グリーン購入>
- ・コピー用紙は、植林木パルプ配合、ECF(無塩素漂白)製品を使用中
 - ・消耗品購入の際は、エコマーク製品を優先購入している。
- <環境教育>
- ・各部の環境ISO担当者(改善委員)へ、環境教育のための動画による教育を実施。
- <その他>
- ・当社HP・本社第一ビル2F受付へ、エコアップ認証制度への取組状況公開。

(2) 環境への負荷のチェック結果

ア) 建物系CO₂排出量実績

項目	単位指標等	2年度	3年度	4年度	5年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	148.0	144.0	143.0	146.0
(床面積)当たり	t-CO ₂ /m ²	0.0401	0.0390	0.0387	0.0396
原単位の指標	(床面積) m ²	3691	3691	3691	3691

イ) 工場・現場系CO₂排出量実績

項目	単位指標等	2年度	3年度	4年度	5年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年				
当たり	t-CO ₂ /				
原単位の指標					

ウ) 自動車系CO₂排出量実績

項目	単位指標等	2年度	3年度	4年度	5年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	42.2	41.5	46.2	40.4
(台数)当たり	t-CO ₂ /台	1.4552	1.4821	1.5931	1.3931
原単位の指標	(台数) 台	29	28	29	29

エ) (ア+イ+ウ) 合計

項目	単位指標等	2年度	3年度	4年度	5年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	190.2	185.5	189.2	186.4
(床面積)当たり	t-CO ₂ /m ²	0.0515	0.0503	0.0513	0.0505
原単位の指標	(床面積) m ²	3691	3691	3691	3691

(3) 二酸化炭素排出量及び原単位の過去3年間の目標と実績の比較

ア) 3年前の申請時の目標

年度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	削減量 (t-CO ₂)	削減率 (%)	CO ₂ 原単位 (床面積)当たり t-CO ₂ /m ²	削減量 (床面積)当たり t-CO ₂ /m ²	削減率 (%)
基準値	186.4			0.0505		
3年度	183.5	△ 2.9	△ 1.6%	0.0497	△ 0.0008	△ 1.6%
4年度	182.1	△ 4.3	△ 2.3%	0.0493	△ 0.0012	△ 2.4%
5年度	180.8	△ 5.6	△ 3.0%	0.0490	△ 0.0015	△ 3.0%
平均削減率			△ 2.3%			△ 2.3%

イ) 過去3年間の実績(認証以降の排出量・原単位実績)

年度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	基準値 (t-CO ₂)	削減量 (t-CO ₂)	削減率 (%)	CO ₂ 原単位 (床面積)当たり t-CO ₂ /m ²	基準値 (床面積)当たり t-CO ₂ /m ²	削減量 (床面積)当たり t-CO ₂ /m ²	削減率 (%)
3年度	185.5	186.4	△ 0.9	△ 0.5%	0.0503	0.0505	△ 0.0002	△ 0.4%
4年度	189.2	186.4	2.8	1.5%	0.0513	0.0505	0.0008	1.6%
5年度	186.4	186.4	0.0	0.0%	0.0505	0.0505	0.0000	0.0%
平均削減率				0.3%				0.4%

(4) 二酸化炭素排出量等の増減に関する情報・説明

(3年前の排出量目標に対する増減、達成状況に関すること)

令和3年度から令和5年度までの3年間で、基準値(186.4 t-co₂)の3.0%を削減する目標(令和5年度 180.8t-co₂)にて活動を行ったが、令和5年度実績値 186.4t-co₂ (基準値±0)に終わった。

(5) その他環境に重大な影響を与える項目の実績及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

廃棄物の発生抑制を図り、令和3年度～令和5年度までの3年間で、基準値(過去3年の平均12.16t)の3.0%削減する目標(11.8t)に対し、10.29t (15.4%削減)を達成した。

(6) 二酸化炭素削減対策等の取組状況

(別添「二酸化炭素削減対策等チェックシート」の対策に関するコメント)

・一般管理事項—保全・計測・記録にて、「2.定期点検・保守計画があり、点検・保守をおこなっているか」を、無印→○に変更。
 ・OA機器、自販機、衛生設備等—昇降機「1.機器の保守点検をおこなっているか」を、無印→○に変更。
 上記2点を含め、3年間で数項目が改善された。

4 環境への負荷低減の目標

(1) 二酸化炭素の削減目標 (基準値：直近の3か年平均 187.0 t-CO₂)

年 度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	削減量 (t-CO ₂)	削減率 (%)	CO ₂ 原単位 床面積当たり (t-CO ₂ /㎡)	削減量 床面積当たり (t-CO ₂ /㎡)	削減率 (%)
基準値	187.0			0.0507		
6 年度	182.3	△ 4.7	△ 2.5%	0.0494	△ 0.0013	△ 2.6%
7 年度	181.8	△ 5.2	△ 2.8%	0.0493	△ 0.0014	△ 2.8%
8 年度	181.6	△ 5.4	△ 2.9%	0.0492	△ 0.0015	△ 3.0%
平均削減率			△ 2.7%			△ 2.8%

(2) 二酸化炭素排出量等の削減目標に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

令和6年度から令和8年度までの3年間で、基準値(187.0 t-co₂)の2.9%を削減する目標(181.6t-co₂)を達成する。

(3) その他環境に重大な影響を与える項目の目標及びその情報・説明

(廃棄物等に関すること)

一般廃棄物の発生抑制を図り、令和6年度～令和8年度までの3年間で、基準値(10.25t)の3.0%を削減する目標(9.94t)を達成する。

6 取組の実施体制

(1) 地球温暖化対策推進者の役職・氏名

役職	建築管理部 部長	氏名	小島 正美
----	----------	----	-------

(2) 担当組織名

建築管理部

(3) 各取組の分担や責任者の配置状況

(※組織図を添付)推進者の位置づけが分かるもの。情報・説明がある場合に記載。

--

7 取組の運用状況

・目標達成状況と取組実施状況の確認・点検概況

(内部環境監査の記録の写しを添付すること)

<p>・内部監査実施日: 令和 5年 9月 1日 ~ 令和 5年 9月13日 地球温暖化対策推進者を中心にして、各責任者が目標達成と取組の進捗状況を月毎に、確認・点検を行っている。</p>
--

8 評価・見直し

・代表者等による全体の取組の評価・見直し概況

(マネジメントレビューの記録の写しを添付すること)

<p>・代表者の見直し日: 令和 5年 9月 27日 代表取締役が全体の評価を行い、「目標」の確認を行った。</p>
--

9 担当者・連絡先

担当者名	(所属) 建築管理部	(氏名) 石井 健一
連絡先	(電話番号) 048-224-5111	(FAX)(メールアドレス) 048-224-5174 kenichi.ishii@kawado.co.jp

5 目標達成に向けた具体的な取組・対策

(1) 二酸化炭素削減の取組・対策

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

1) 使用電力削減の取組

- ①フロアーの照明は必要箇所のみ使用し、無人区域における消灯の徹底を継続する。
- ②空調はフロアーの室温を計測して、冷房時28℃、暖房時20℃の温度設定の徹底を図り電気使用量及びガス使用量の削減を図る。
- ③毎年5月から10月を夏のスタイル実践期間とし、事務室では軽装とする等の省エネに努める。
- ④昼休みの消灯を徹底する。
- ⑤電気設備・機器の新規設置及び交換が生じた場合は省エネタイプのものを使用する。
- ⑥OA機器の省エネ設定、不在時の電源OFFの徹底をする。

2) 通勤、業務使用車両の燃料(ガソリン)使用量の削減の取組

- ①社有車の削減及び小排気量化を継続し、燃料使用量の削減を図る。
- ②定期的にエコ運転教育を実施し、効率的な運転により燃料使用量の削減を図る。
- ③アイドリングストップの実施を徹底し、使用燃料の削減を図る。

(2) その他環境に重大な影響を与える項目の取組

(廃棄物等に関すること)

一般廃棄物の分別を徹底し、分類ごとに廃棄物の重量を計測、記録して、排出量の削減を継続する。

別紙

埼玉県エコアップ認証事業所・欠格要件申告書

令和 6年 9月 2日

(あて先)
埼玉県知事

私は、埼玉県エコアップ認証事業所の認証申請するに当たり、環境関係法令又は条例に係る規定のほか事業活動に関する法令若しくは条例、又は公租公課に関する法令若しくは条例に係る規定に違反し、行政処分又は刑罰を受けていないことを申告します。

また、埼玉県暴力団排除条例第2条で定める暴力団、同条で定める暴力団員が事業主又は役員となっている団体、又は同条例第3条第2項で定める暴力団関係者でないことを申告します。

申請者 氏名又は名称	川口土木建築工業株式会社
住所	埼玉県川口市本町 4-11-6
法人の場合は代表者の氏名	代表取締役 古川 元一